

洋上アルプス

N.O.3

平成7年6月3日
屋久島森林環境保全センター発行
鹿児島県熊毛郡上屋久町宮之浦1577-1
TEL 09974-2-0331 FAX 09974-2-0333

あるさと森林教室開催

森林の働きなど学ぶ

白谷雲水峡

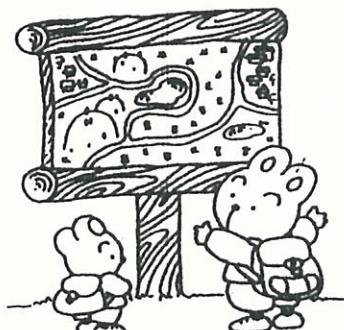
五月二七日白谷雲水峡で上屋久町内小学校五年生を対象に「あるさと森林教室」を開きました。森林教室には、町内の児童四五名、教育委員会関係者十一名が参加し、保全センター職員・森林官六名が講師となり、森林の働きなどについて勉強しました。

この森林教室は、子供達に

世界自然遺産に登録されたふるさと屋久島の森林・林業について理解を示してもらつたために上屋久管林署時代から毎年開いているものです。

当日は、白谷広場で木村森林官から「森林のはたらき」について説明を受けたあと、白谷広場→原生林歩道→白谷山莊→楠川歩道→弥生杉を約五時間かけて廻りました。

コースの途中では二代杉、トチ木、植物の名前やヤクスギの世代交代などを説明しながら散策しました。



研究懇親会と連絡会開催

四月一二日、熊本管林局に

おいて、森林総合研究所九州支所、林木育種センター九州育種場、管林局関係者による連絡会議を開きました。

保全センターでは、世界遺産等森林環境のモニタリングが重要な業務のひとつで、その手法等について意見交換を行いました。

具体的には、森林生態系の長期的観察のため試験地のプロットを島内に配置し、屋久島全域に渡る自然環境の把握に努め、屋久島の自然を維持

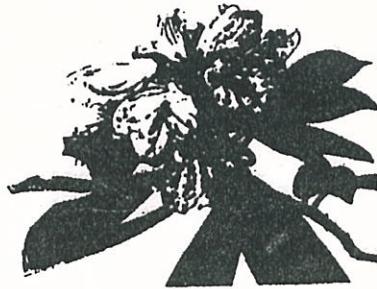
すか。」「花の咲く植物は何

實間コーナーでは、「屋久島には何種類の植物がありますか。」「花の咲く植物は何

種類ありますか。」「苔はどうして生えるのですか。」等子供達から多くの質問が出され、関心の高さを示していました。

保全センターとしては、未来を背負う子供達に生きた授業として、今後もこのような森林教室を続けていくことにしています。

屋久島の植物



ヤクシマシャクナゲ

樹形剛壯、葉は有柄で小判形、縁辺が内曲し光沢が大きい。長さ七~一四cm、巾二~三cm、下面に淡褐色の綿毛厚く密生している。花は淡紅色

花冠五裂、オシベ一〇本。今年は花のつきが良く、何十年に一回といわれるヤクシマシャクナゲの自然庭園が観賞できそうです。

縄文杉に1265人

対策協議会でパトロール実施

屋久島山岳部利用対策協議会

では、ゴールデンウイーク

期間中に山岳パトロールを実施しました。

協議会が把握したところで

は、縄文杉周辺で一二六五名

荒川登山口で一〇〇二名の入

り込み者がありました。

保全センターは、五月二日

も森林パトロールを実施し、

マナーの定着を呼びかけてい

ています。

また、指導員に樹種名や標

高を尋ねるなど、熱心な登山

者も見かけられました。

協議会では、夏休み期間中

も森林パトロールを実施し、

マナーの定着を呼びかけてい

くことにしています。

自然に親しむ集い大綱決まる

環境庁・上屋久町・屋久町共催による、平成7年度「自然

に親しむ集い」が次のとおり行われることになりました。

なお、当保全センターは、九月と十一月に開催される太忠岳探勝登山の集い、照葉樹林に親しむ集いに協力することにしています。

六日の西日、縄文杉周辺で指

開催月	場所	催し
8・7・7	栗生川	亀の調査会
7・7・7	いなか浜	カヌーに親しむ集い
7・7・6	栗生海岸	珊瑚礁の自然に親しむ集い
3・11・9	白谷雲水峡	太忠岳探勝登山の集い
いこいの森		照葉樹林に親しむ集い
		自然に遊ぶ集い

具体的な日程等については「屋久島国立公園だより」で知らせてることにしています。

導にあたりました。
西日とも天候に恵まれ、午前中からたくさんの方々が訪れました。
縄文杉の周辺では、記念撮影をしたり、中には縄文杉に手をあわせる人などさまざまでした。

